

広域振興局長

提出者 株式会社丸片ガス

住所 024-0004岩手県北上市20地割80番地

氏名 代表取締役 片方直哉

(法人にあつては、その名称及び代表者の氏名)

地球温暖化対策実施状況届出書

県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例第83条の規定により、地球温暖化対策の実施状況について、次のとおり届け出ます。

1. 事業者に関する事項

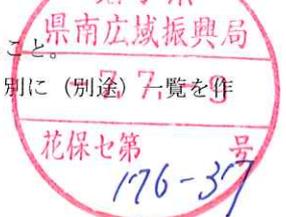
主たる工場又は事業場の名称	株式会社丸片ガス	*整理番号	
主たる工場又は事業場の所在地	岩手県北上市村崎野20地割80番地	*受理年月日	年 月 日
エネルギー使用量	104 kl	*施設番号	
自動車の使用台数	63 台		
二酸化炭素の排出の状況	別紙のとおり。		
二酸化炭素の排出の抑制のための措置状況			
その他の地球温暖化の対策の実施状況			
変更年月日及び理由	年 月 日		
エネルギーの使用の合理化等に関する法律第19条第1項に定める連鎖化事業者	該当しない		

2. 県内に設置している工場又は事業所並びに店舗の一覧

工場等の名称	工場等の所在地	エネルギーの使用量
本社	〒024-0004北上市村崎野20-80	56 kℓ
盛岡中央営業所	〒020-0638滝沢市土沢313	26 kℓ
宮古営業所	〒027-0052宮古市4-2-40	22 kℓ

備考1 *印の欄には、記載しないこと。

- エネルギー使用量の欄は県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例施行規則第39条第1項に規定する工場又は事業場に該当する場合に、自動車の使用台数の欄は同条第2項に該当する場合に記載すること。
- エネルギー使用量については、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則（昭和54年通商産業省令第74号）第4条の方法により原油の数量へ換算した量を記載すること。
- 変更計画書の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
2. 県内に設置している工場又は事業所並びに店舗の一覧の記載欄が足りない場合には、別に（別途）一覧を作成の上、添付してください。（A4）



別紙 その1 (工場又は事業者用)

1 温室効果ガスの排出状況

(1) エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量

エネルギーの種類	(2024)年度						E-B-D	二酸化炭素排出 量 (t-CO ₂)	前年度二酸化炭 素排出 量 (t-CO ₂)	前年度二酸化炭 素排出 量 (t-CO ₂)
	エネルギーの使用量		取戻したエネルギー使用量		取戻したエネルギー使用量					
	数量 A	単位 B	数量 C	単位 D	数量 E	単位 F				
原油(コンデンセートを除く)		kL								
原油のうちコンデンセート(NGL)		kL								
揮発油(ガソリン)	31.74	kL	1,660				1,060	73	79	-6
ナフサ		kL								
ジェット燃料		kL								
灯油		kL								
軽油	34.19	kL	1,311				1,311	90	125	-35
A重油		kL								
B・C重油		kL								
石油アスファルト		t								
石油コークス		t								
石油ガス	液化石油ガス(LPG)	20.18	t	1,011			1,011	60	51	9
	石油系液化水素ガス		km ³							
可燃性天然ガス	液化天然ガス(LNG)		t							
	その他可燃性天然ガス		km ³							
石炭	輸入原料炭		t							
	原料炭		t							
	コークス用原料炭		t							
	吹込用原料炭		t							
	一般炭		t							
	国産一般炭		t							
	輸入無煙炭		t							
石炭コークス		t								
コールタール		t								
コークス炉ガス		km ³								
高炉ガス		Tm ³								
発電用高炉ガス		km ³								
転炉ガス		Tm ³								
その他の燃料	都市ガス		km ³							
	()									
非化石燃料	薪炭		t							
	木材		t							
	木質炭材		t							
	バイオエタノール		kL							
	バイオディーゼル		kL							
	バイオガス		Tm ³							
	その他バイオマス		t							
	RDF		t							
	RPF		t							
	廃タイヤ		t							
	廃プラスチック(一般廃棄物)		t							
	廃プラスチック(産業廃棄物)		t							
	廃油		kL							
	廃棄物ガス		km ³							
	混合廃材		t							
木素		t								
アンモニア		t								
その他燃料()		t								
小計①							3,382	223	255	-32
産業用蒸気		GJ								
産業用以外の蒸気		GJ								
温水		GJ								
冷水		GJ								
地熱		GJ								
温泉熱		GJ								
太陽熱		GJ								
暖水熱		GJ								
小計②										
電気事業者①	76.21	千kWh	658				658	31	40	-9
電気事業者② ※譲渡契約している場合使用		千kWh								
自己託送(非燃料由来を除く)		千kWh								
自家発電	太陽光		千kWh							
	水力		千kWh							
	風力		千kWh							
	その他		千kWh							
小計③							658	31	40	-9
合計①=①+②+③							4,040	254	295	-41

(2) 原油換算エネルギー使用量 = (1)のエネルギー合計使用量 × 0.0258

原油換算エネルギー使用量	104	kL
--------------	-----	----

(3) 温室効果ガスの総排出量

区分	温室効果ガスの排出量
二酸化炭素の排出量	254 t-CO ₂
エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素 上記以外の二酸化炭素	
メタンの排出量	t-CO ₂
一般化二酸化窒素の排出量	t-CO ₂
ハイドロフルオロカーボンの排出量	t-CO ₂
パーフルオロカーボンの排出量	t-CO ₂
六フッ化硫黄の排出量	t-CO ₂
八フッ化窒素の排出量	t-CO ₂
合計	254 t-CO ₂

備考1 原油換算量は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則(昭和54年通商産業省令第74号)第4条の方法により換算してください。
 2 二酸化炭素排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律施行令(平成11年政令第143号)の第3条の規定により算定してください。
 3 エネルギーの使用量の欄には、県内に設置している工場又は事業所並びに店舗におけるエネルギー使用量の合計を記載してください。

別紙 その2

1 地球温暖化対策計画の達成状況

【目標値の達成状況(進捗状況)】

・前年比マイナス40t(254t/294t=86%)

【具体的な取組状況】

- ・営業所統廃合 花巻営業所廃止し北上本社と統合→マイナス11t
- ・自動車関係の二酸化炭素排出量→営業所統廃合と合わせてマイナス40t

備考 計画書に記載した各種取組の進捗・達成状況について記載してください

2 その他の地球温暖化の対策の実施状況

・カーボンオフセットLPG 33トン/年購入(CO2オフセット量:本商品1トンあたり3トンのCO2)により99トンのCO2オフセット実施

別紙 その3 (自動車用)

1 二酸化炭素の排出の状況

自動車関係の二酸化炭素排出量 (R6年度)

自 動 車		二酸化炭素の排出			燃料使用量 対前年度比 (%)
燃料別	保有台数	燃料使用量 (A)	排出係数 (B)	排出量 (A × B)	
ガソリン	43 (2)	31,742 ℓ	2.29 kg-CO ₂ /ℓ	72,693 kg-CO ₂	93%
軽油	16 ()	34,489 ℓ	2.62 kg-CO ₂ /ℓ	90,342 kg-CO ₂	72%
LPG	4 ()	3,842 kg	2.99 kg-CO ₂ /kg	11,504 kg-CO ₂	99%
電気		kWh	0.402 kg-CO ₂ /kWh	kg-CO ₂	
その他	()		kg-CO ₂ /()	kg-CO ₂	
合計	63 (2)			174,539 kg-CO ₂	81%

備考1 保有台数欄の () には、ハイブリッド車の台数 (内数) を記載してください。

2 二酸化炭素排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律施行令 (平成11年政令第143号) の第3条の規定により算定してください。

2 地球温暖化対策計画の達成状況

【目標値の達成状況(進捗状況)】

・174,599kg-(前年)215,237kg=マイナス40,638kg、81%

【具体的な取組状況】

- ・車輛再編
- ・地球環境に優しいエコカーへ切替
- ・エコドライブ
- ・カーボンオフセット

備考 計画書に記載した各種取組の進捗・達成状況について記載してください

3 その他の地球温暖化の対策に関する事項